



2026年5月7日
東日本旅客鉄道株式会社
八王子支社
長野支社

中央本線・篠ノ井線・信越本線に新型車両を投入します

JR東日本では、安全・安定性、快適性を高め、安心してご利用いただける鉄道づくりを推進し、輸送品質の向上を追求しています。このたび、中央本線（高尾駅～塩尻駅間）・篠ノ井線（塩尻駅～篠ノ井駅間）・信越本線（篠ノ井駅～長野駅間）に、新型車両を新造・投入することとしましたので、お知らせします。

この新型車両は、車内の快適性向上、お客さまへの情報提供の充実、バリアフリー化の推進を図るとともに、モニタリング技術^(※)を活用することで、安全性・安定性の向上を実現します。

(※) モニタリング技術とは、各機器の状態を常時監視することで、走行中に機能確認や異常の把握を行う技術のことです。

1 形式および編成数

形式：E131系

編成数：3両編成を20編成 合計60両

2 スケジュール

2026年秋頃から営業運転を予定しています。

3 投入線区

- ・中央本線（高尾駅～塩尻駅間）
- ・篠ノ井線（塩尻駅～篠ノ井駅間）
- ・信越本線（篠ノ井駅～長野駅間）



※画像はイメージです



4 主な特徴（別紙参照）

(1) 安全及び安定性の向上

- ・各車両の客室に車内防犯カメラを設置します。また、非常通報装置を1両につき4か所設置し、セキュリティを向上します。
- ・モニタリング技術を活用した車両搭載機器や線路設備の状態監視機能により、故障の予兆を把握し、事前に対処することでさらなる安全性・安定性向上を実現します。
- ・車両側面にカメラを設置し、乗務員が運転台からお客さまの乗降を確認する機能など、ワンマン運転に対応した機器を搭載します。

(2) 車内の快適性向上

- ・座席幅を拡大し、快適性の向上を図ります。

(3) お客さまへの情報提供

- ・一部のドア上部のLED表示器に運行情報を表示し、情報提供の充実を図ります。

(4) バリアフリー化の推進

- ・各車両に車いすやベビーカーをご利用のお客さまのためのフリースペースを設けます。また、トイレを車いす対応大型洋式トイレとするなど、バリアフリー化を推進します。

(5) 環境性能の向上

- ・主回路機器にSiC（炭化ケイ素）半導体素子を採用することにより、車両の消費電力を抑制し、環境性能を向上します。

(6) デザイン

- ・外観デザインは現行の中央本線・篠ノ井線・信越本線211系のカラーリングを踏襲し、前面デザインはE131系特有のドット柄で沿線の自然をイメージしています。
- ・インテリアデザインは、アルプスの水の恵みをイメージしブルーを基調とした車内とし、ロングシートとします。

中央本線・篠ノ井線・信越本線向け新型車両の概要

主な特徴

安全・安定性の向上

車内の快適性向上

お客さまへの情報提供の充実

バリアフリー化の推進

環境性能の向上



客室内
(イメージ)



フリースペース
(写真: E131系房総・鹿島エリア)

半自動機能搭載ドア

空調装置の改善

カラー行先表示器設置
(前面・側面)

多言語による情報提供

各車両にフリースペース設置
優先席とともにわかりやすい配色

荷物が挟まれた場合でも
荷物を引き抜きやすいドア

ドア上部にカラーLED表示器設置

座席幅拡大・低座面化
クッション性向上

乗降確認カメラ設置

ホームとの段差低減

客室内防犯カメラ設置

非常通話装置増設

SiC半導体素子を採用した
主回路機器の搭載

線路設備状態監視機能の搭載

車内では、携帯電話をマナーモードに設定の上、通話をご遠慮下さい。
Please set your mobile phone to silent mode and refrain from talking on the phone.
ただいまJR東日本では、駅や車内の警備を強化しております。駅構内や車内で不審物や気がかりなことがございましたら、お近くの駅係員、乗務員または警備員までお知らせください。
JR East and the Police together are now on the alert.

多言語による情報提供イメージ
(ドア上LED表示器にてスクロール表示)



乗降確認カメラ
(写真: E131系房総・鹿島エリア)



線路設備状態監視
(写真: E131系房総・鹿島エリア)

中央本線・篠ノ井線・信越本線向け新型車両の概要 ～211系との比較～

		
	E131系中央本線・篠ノ井線・信越本線	211系
編成構成	3両編成(2M1T)	6両編成(4M2T)
最高速度	110km/h	110km/h
車体	ステンレス製	ステンレス製
車体寸法	連結面間距離:20m、車体幅:2.95m	連結面間距離:20m、車体幅:2.95m
シート方式	ロングシート	セミクロス/ロングシート
座席1人当たりの幅	460mm	約440mm
側出入口	片側4扉	片側3扉
制御方式	VVVFインバータ制御(SiC素子) 回生・発電ブレーキ	界磁添加励磁制御 回生ブレーキ
車両情報管理装置	モニタ装置	なし
戸閉装置	電気式(ラックアンドピニオン方式)	空気式
車内案内表示器	LED表示器	なし
車両状態監視機能	あり	なし
線路設備状態監視機能	あり(一部)	あり(一部)
ワンマン運転対応	あり	なし
トイレ	1箇所/編成(洋式・電動車いす対応)	2箇所/編成(和式)
フリースペース	3箇所/編成	0箇所/編成
車内防犯カメラ	あり	なし
製造初年	2026年	1985年